

人事労務管理セミナー・上級編

～事例研究と自社人事・賃金制度の課題整理と制度改定を考える～

セミナーの開催について

人事制度は「社員を型にはめたり、縛り付けるもの」ではありません。社員ひとり一人により気持ちよく働いてもらい、社員満足と会社業績向上の両立を実現していく仕組みです。

人事制度をこのような本質に立ち返って理解したとき、今、自社の現状はどう見えるのでしょうか？会社は社員に対して何を期待して、社員は会社に対して何が不満なのでしょうか？それらを明らかにして、人事制度上の仕組みの問題点や運用上の課題を修正していくことこそが、人事担当に求められる経営戦略的役割です。

本セミナーでは、このような視点から、各企業・団体の人事担当者様に人事賃金診断手法と事例紹介を通して、人事制度問題点・改定手法を提供すべく本セミナーを企画いたしました。是非、ご参加を賜れば幸甚に存じます。

開催要領

1. 日時：令和6年11月6日（水）9：30～16：30（9：00～受付）
2. 会場：パーティ（とちぎ男女共同参画センター） 301A・B研修室
（宇都宮市野沢町4番地1 TEL 028-665-7700）
3. 対象者：管理監督者、人事労務担当者、労働組合役員等 30名
4. 参加費：無料（県の受託事業につき）

（研修資料・日本生産性本部「活用労働統計2024」付）

セミナープログラム

9:30	1 人事制度の主要3システム ～企業理念・経営戦略を実現する仕組み～ 2 人事評価制度の本質的機能を理解する ～人事制度運用のカギは評価にあり～ ① 適正評価／意味ある評価実現の条件は何か？ ② 人事評価の構造を理解する ③ 人事評価基準の作り方の実例 ～同一労働同一賃金への対応にも必須～ ④ 目標管理制度は廃止？ ～そのメリットとデメリット～ ⑤ 必要不可欠な3種類の管理職訓練 ～目標設定訓練・評価者訓練・面接訓練～	12:00 【昼食】 13:00	3 賃金を理解する ～賃金基礎理論/賃金体系論～ 4 賃金分析の手法 ～会社と社員の納得性は～ ① 賃金分析の3つの手法 ② プロット分析 ～社内格差分析・社員意識と重ねて考える～ ③ モデル賃金分析 ～2種類の社外格差分析～ ④ 人件費分析 ～財務データを活用する～ 5 自社人事制度改定の手順 6 質疑応答
		16:30	終了

〈セミナーのポイント～こんな方にお勧めします〉

- ① 人事制度や賃金、会社に対して社員からの不満の声がある
- ② 目標管理制度や人事評価制度がうまく回らない（効果がでていない／手間暇だけがかかる）
- ③ 経営管理で何が問題か？がよくわからない
- ④ さらなる成長を目指して「人事制度を全面改定したい」

講師

(公財) 日本生産性本部 雇用システム研究センター 研究主幹 村上 和成 氏

【講師略歴】 東京生まれ。立教大学法学部卒業。

社会経済国民会議（現日本生産性本部）に入職後、雇用政策、

福祉保険政策分野の調査研究、行政計画策定を担当。

現在、日本生産性本部雇用システム研究センターにおいて、

個別企業の人事制度設計コンサルティング、管理職研修講師を担当し、

実践的な制度設計、導入後の運用支援で高い評価を得ている。

主な著書「人事戦略実務マニュアルファイル」（共著・アーバンプロデュース）

「管理者のための目標設定マネジメント」

「賃金管理ポイント解説」（共著・共に生産性労働情報センター）。

日本生産性本部・認定経営コンサルタント



参加要領

- 1 「参加申込書」に所要事項をご記入の上、11月1日(金)までにFAXでお送りください。
- 2 申込書が届きましたら、遅くとも研修日の3日前までには参加証をお送り致しますので、参加証が届かない場合などを含め不明な点は下記にお問い合わせ願います。

※ 個人情報の取り扱いについて

参加申し込みによりご提供いただいた情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し保護の徹底に努めます。本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。ただし、法令に基づく場合を除き個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

(問い合わせ先) (一社) 栃木県生産性本部 宇都宮市中央3-1-4 TEL 028-637-1008

人事労務管理セミナー・上級編(11/6)参加申込書 FAX: 028-638-8868

会社名 _____ 所在地 〒 _____

(業種: _____)

連絡担当者 _____ 電話 _____

E-mail _____ FAX _____

参加者のお名前	お名前のフリガナ	役職名	備考



HP からの申し込みはこちらから